

1. 施設理念

- ・子どもたち一人一人の個性を尊重し、目をかけ、手をかけ、言葉を添え、そして心を尽くした「きめ細やかな保育」に努めます。

2. 施設方針・テーマ

- (1) 保護者が安心して預けられる保育の充実に努めます。
- (2) 互いが認め合い、支え合う職場環境を作ります。



3. 実施事業及び定員

- (1) 事業所内保育所 定員 70 名（従業員枠 12 名・地域枠 58 名）
(2歳児 20 名、1歳児 30 名、乳児 20 名)
- (2) 特別保育事業 延長保育・一時預かり保育・障がい児保育

4. 重点目標

抱負・目標

- ◆個々の子どもたちの年齢に応じた発達保障
- ◆法人内職員の子どもをスムーズに受け入れできる事業所内保育の充実
- ◆互いが認め合い、支え合う職場環境の構築

(1) 人財育成と職場定着

- ①職員の優れたところを互いに評価し、切磋琢磨できる職員関係を構築する。
- ②園内外の研修会等に積極的に参加し、専門的知識と技術の向上を目指す。
- ③ISO の仕組みを活用し、安定した保育を実施する。
- ④KY 活動に取り組み、腰痛や労働災害の防止・メンタルヘルスに努めると共に、個々の健康増進・維持管理の意識化を図る。

(2) 利用者へのサービス提供（顧客満足・質の向上）

- ①法人職員が育休からスムーズに復帰し、安心して働くことが出来るよう事業所内保育園としての機能を果たす。
- ②子どもたち一人一人の人権と個性を尊重し、養護と教育が一体化した保育により、心身の健やかな発達を保障する。
- ③法人職員の保育ニーズを把握し、預けやすい事業内容を検討する（休日保育等）。
- ④行政監査・内部監査・サービス評価等を受審し、健全な施設運営と保育の充実に努める。
- ⑤ホームページの更新・動画配信の活用による、開かれた施設運営。

(3) リスク対策（感染・安全・災害等）

- ①リスクに対する予防を強化する。
 - ・未満児に起こりやすい事故に対する予防の強化（のど詰め、転倒等）
 - ・アレルギー除去食の対応強化／各種感染症予防と衛生管理の徹底／SIDS 予防

②安全対策と危機管理を行う。

- ・火災、地震、津波、洪水、台風、大雪等、自然災害と不審者に対する備え
- ・年間計画を立て、災害訓練（月1回）不審者対策訓練（年2回）研修を実施

（４）施設・設備整備

- ①芝刈り、草取り等を定期的実施し、園庭・園舎周辺の美化と整備に努める。
- ②設備等の故障に適切に対応し、子どもたちが安全に過ごすことができ、職員が働きやすい環境を整える。
- ③事務処理を効率化による、保育時間確保のためICTの導入を積極的に実施する。

（５）地域連携・社会貢献

- ①保護者・家庭及び地域の保育ニーズに応じ、延長保育・一時預かり保育などを行い子育て支援に努める。
- ②法人内の人的資源を活用し、施設外の風を取り入れた保育を行う。

（６）経営管理

- ①運営会議・全体会を通して一人一人の職員が当施設の収支に関心を持ち、経営に参画する。
- ②節電と経費削減の意識を向上させ、自分事としてエコ活動に取り組む。
- ③予算の執行管理と人員配置を適正に行う。

